

平成24年度 古市小学校 第2学年「図画工作科」シラバス

【学習の目標】

進んで表したり見たりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにします。
造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにします。
身の回りの作品などから、面白さや楽しさを感じ取るようにします。

【学習する主な内容】

月	題材名	主な学習活動
前期		・いろいろな作品を見て、感じたことを話しあう。
4	おもったことを かたちやいろを たのしもう 見つけたよ いいかんじ	・材料の特徴を生かし、組み合わせたりつなげたりしながら表したいことを見付け、絵に表す。 ・画用紙の丸め方や、空き箱などのつなぎ方を工夫して、被ると楽しい帽子をつくる。
5	ぼうしをかぶって 大きな かみで	・紙がもつ材料の特徴や質感を体全体で味わい、いろいろな紙を並べたり丸めたりすることから思い付いた形をつくる。
6	ねん土を ギュッ ポン ワクワク がつき たのしいこと 見つけた	・型押しや型抜きした形を組み合わせて、イメージしたものを作ること。 ・身の回りにあるものを基に、叩いたり振ったりして音の出る楽しい楽器をつくる。 ・毎日の生活の場面から表したいことを見付けて、楽しみながら絵に表す。
7	まどを ひらいて 選択・まどからこんにちは 選択・クルクルこんにちは	・カッターナイフの使い方に慣れ、窓が開く楽しい家を工夫してつくる。
9	どうぶつさんの おうち ひかりの プレゼント 選択・シートにいろをのせて 選択・どこにうつそうかな スルスルメカで ビューン	・粘土や空き箱などの材料を使って、好きな動物の生活を想像して表す。 ・シートに色セロハンなどを乗せ、透過した光や影の面白さや美しさを体全体で味わう。
後期		・画用紙に切り込みを入れ、小さな紙を動かす仕組みを使って、表し方を工夫しながら絵に表す。
10	ふしぎな たまご ケーキやさん	・不思議な卵や卵から出てくるものを楽しく想像して、自分の思いに合った方法で絵に表す。 ・芯材や装飾を工夫して、紙粘土でおいしそうな形や色のケーキをつくる。
11	ならべて つないで つつんで 選択・きょうしつで 選択・校でいて	・机などの形や色、身近な材料を基に思い付いたことを試しながら、体全体を働かせてつくる。 ・紙袋やポリ袋を立体的に変形させ、イメージを広げて、愛着がもてる「ともだち」をつくる。
12	ふくろちゃん 大好きな たからもの みんなの おうち つくって そぼう 選択・二つで一つ 選択・たしざん すごろく	・身近な材料の形や色の面白さに気付き、それらの組合せを楽しむ。 ・ポリ袋から紙を出し入れする仕組みを基にイメージを広げ、思い付いたことを絵に表す。 ・けん玉の仕組みを生かして、二つで一つになるものの組合せを考え、楽しく遊べるおもちゃをつくる。
1	うつしてみると 選択・かみはんがを つくって 選択・かたがみをつくって つないで どんどん 選択・つり下げてつなぐと 選択・みんなと つないで	・マス目やコマなどの形や色を考えて、みんなで楽しく遊べるすごろくをつくる。 ・紙を切ったり貼り重ねたりして簡単な版をつくり、表したいことを紙版にして表す。
2	ストロー ピヨコ パタ 選択・ピヨコピヨコ ストロー 選択・パタパタ ストロー	・ステンシル版の方法を知り、簡単な型紙をつくり、表したいことをステンシル版にして表す。 ・身近にある新聞紙などの材料に、手や体全体でかかわりながら、切ったりつないだりしてつくる。
3	おはなし 大好き	・紙を細く切ってつなぎながら、みんなで表したいものや表し方を工夫してつくる。 ・動く仕組みを生かして、楽しいお話をある遊べるものを作ります。
		・聞いたり読んだりした物語の一番表したい内容を絵に表す活動を楽しみながら、想像を働かせ自分なりに工夫して表す。

【保護者の方へ】

工作に使う材料集めをご家庭にお願いすることがあります。ご協力をお願いします。
学校では絵の具道具を洗いません。使ったその日のうちに家で洗って次に備えておくように声をかけてあげてください。よろしくお願いします。
作品を持ち帰りましたら、子どもの思いを大切にし、頑張りをほめてください。